

成女高等学校・株式会社文学座 産学連携協定締結のお知らせ

このたび成女高等学校（所在地：東京都新宿区、校長：小泉潤）と、株式会社文学座（所在地：東京都新宿区、代表取締役：鈴木美幸）は、産学連携協定を締結しましたのでお知らせ致します。

【連携の背景】

成女高等学校は「360°キャリア探究」と称したキャリア教育を軸に、生徒の20～30年後を見据えた教育活動を全面的に展開しています。360°には、全方位の進路の意味のほか、全方位の能力開発の意味もあり、学力のみならず、探究学習や非認知能力（自己表現力やリーダーシップ）の開発も含めた総合的な教育を行うことで、社会に出て活躍し貢献する女性を育成しています。

株式会社文学座は、1937年創立以来、「現代人の生活感情にもっとも密接な演劇の魅力を創造する」という理念のもと、数々の名舞台を生み出してきた、日本を代表する劇団の一つです。人材育成にも早くから注力し、附属演劇研究所は次代を担う俳優・スタッフの養成機関として、多方面で活躍する人材を輩出し続けています。こうした取り組みは、非認知能力分野の教育にも展開され、着実な実績を挙げています。

【連携の概要】

本連携においては、文学座が演劇を通して培ってきたノウハウを、成女高等学校の生徒の非認知能力を高める教育に展開していきます。

特に自己表現力、中でも「人前で話す力」は、将来どんな職業、どんな立場でも求められるものであり、本校の教育活動においても様々な場面に関連付けられているため、文学座にご支援いただく場面は多岐にわたる見込みです。

その第一歩として、2026年度は自己表現力を育む授業「表現プログラム」のボイスクラスにおいて、文学座の舞台演出家である生田みゆき先生と、俳優の添田園子先生をお迎えし、通年で授業を実施します。

演劇を通じて、声に備わっている力を広げ、発声だけでなく、自分の考えが伝わりやすい話し方や、状況に相応しい態度（身体性）も身につけていきます。

また一方で、高校生が演劇の世界や技術に触れることによって、演劇文化が若い世代にも広がり、演者やスタッフへの関心や理解が高まることも期待できると考えています。

【学校概要】

校名 : 成女高等学校
校長 : 小泉 潤
所在地 : 東京都新宿区富久町7-30
電話番号 : 03-3351-2330
URL : <https://www.seijo-gk.ac.jp/>



【企業概要】

社名 : 株式会社文学座
代表取締役 : 鈴木 美幸
所在地 : 東京都新宿区信濃町10
連絡先 : 03-3351-7265
URL : <https://www.bungakuza.com/>

 **文学座**

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

成女高等学校

阪本 浩

Tel : 03-3351-2330

E-Mail : h-sakamoto@seijo-gk.ac.jp